YACHIYO CITY

広報やちよ

NO. 1038

5.15

2011年（平成23年）

●八千代の人口
19万3,274人 （3,994人）
前月比−109人 （−33人）
男 9万6,120人 （1,728人）
女 9万7,154人 （2,266人）
●八千代の世帯
8万657世帯 （1,687世帯）
前月比＋126世帯 （−15世帯）
3月末現在。（ ）内は外国人登録で内数

家の近くで買えるからとても便利

JA八千代市農産物直売所が巡回販売

▲偶然会った友だちと、おしゃべりできるところも魅力。惣菜や炊き込みごはんなどをお昼ごはんにと買っていく人も

昭和42年に県住宅供給公社が建設を始め、43年から入居が始まった勝田台団地。すでに40年以上が過ぎ、地域に住む人たちの高齢化が進んでいます。

特に駅から離れた４～６丁目にはスーパーなどがないため、買い物に苦労しているという声も。八千代市農業協同組合の農産物直売所「グリーンハウス勝田台店」では、勝田台自治会からの依頼を受け、２月から野菜の巡回販売を試行的に実施。４月からは、毎週土曜日の午前中に３か所で販売を行っています。

重たい野菜などでも、家のすぐ近くで買えるのでとても便利と好評です。また、ご近所同士が顔を合わせる場にもなり、予想以上の効果が表れています。

＜特　集＞ ページ

23年度の子ども手当制度は

22年４月から子ども手当制度が施行され、中学校３年生までの子どもを養育している人に、子ども１人当たり月額１万３０００円を支給しています。所得制限はありません。

23年度は、９月までは今までどおり支給されることになりました。10月以降の子ども手当については、現在、国で検討中です。なお、毎年提出することになっている「現況届」は、23年６月は提出する必要はありません。お問い合わせは、元気子ども課☎（４８３）１１５１へ

東日本大震災義援金の受け付け

【郵便振替】▼振込先　口座番号／００１４０-８-５０７、口座名／日本赤十字社東日本大震災義援金　※郵便局窓口での取扱いは、送金手数料は無料になります。また、この義援金は、半券が受領書を兼ねます　▼問い合わせ　日本赤十字社／千葉県支部救護福祉課☎０４３（２４１）７５３１

【窓口での受け付け】　市役所２階健康福祉課で　●品物の受け付けは行っていません　（健康福祉課）

東日本大震災で本市に避難している人は届け出を

震災で他の市町村・県外に避難した人へ、被災地から通知や情報提供などをするためには、避難者の所在地などを把握する必要があります。そこで、全国の都道府県・市町村の情報ネットワークを活用して、避難した人の所在地情報を被災地の県に集約します。本市に避難している人は、市役所生活安全課や各支所にある「避難先等に関する情報提供書面」の提出をお願いします。※身分証明書などを持参してください　（生活安全課）

八千代市民憲章

光よ、土よ、風よ、水よ、きょうも新しい命をありがとう。
わたしたちは、生ある限り、互いに支え合い、共に生きる社会をつくるため、ここに八千代市民憲章を定めます。

1. やさしい心と明るい声が響き合う、健やかなまちをつくります。
1. 小さな一歩を積み重ね、地球を考えるまちをつくります。
1. よろこびと希望に満ちた、安心して住めるまちをつくります。
1. 自然を愛し、緑と花を育て、文化と潤いのあるまちをつくります。
1. みんなで支え合い、共に生きるまちをつくります。

平成10年11月19日制定

発行／八千代市　〒276-8501 千葉県八千代市大和田新田312-5　☎047-483-1151代表　ＦＡＸ047-484-8824代表　発行日／毎月1日・15日　編集／総務企画部広報広聴課

●市長への手紙「ふれあいメール」様式はホームページから　●インターネットホームページ（毎週金曜日更新）　http://www.city.yachiyo.chiba.jp

第２次行財政改革大綱及び前期推進計画を策定しました

市では、23年３月に市の行財政改革の新たな指針となる「八千代市第２次行財政改革大綱」（以下第２次行財政改革大綱）及び「八千代市第２次行財政改革大綱前期推進計画」（以下前期推進計画）を策定しました。

今後も市民福祉の向上を目的に、持続可能な行政経営の確立を目指し、行財政改革に取り組んでいきます。

第２次行財政改革大綱

本市の行財政改革の基本的な指針とするものです。①効果的な施策の推進　②効率的で質の高い執行体制の確立　③健全な財政運営の推進を行財政改革推進の３つの柱として位置付け、「八千代市第４次総合計画」との整合を図りながら取り組んでいきます。計画期間は23年度から32年度までの10年間です。

前期推進計画

第２次行財政改革大綱の考え方をもとに、行財政改革に取り組むべき具体的な取組項目を定めたものです。計画期間は23年度から27年度までの５年間です。

前期推進計画の体系図

前期推進計画は、次の体系図のように３つの章、９つの節、25の細節で構成されています。各細節に具体的な取組みを定め、全体で73の項目（新規29・継続44）に取り組んでいきます。

第１章　効果的な施策の推進

第１節　効果的事業展開
- ①事務事業等の見直し
- ②行政評価システムの更なる活用
- ③市民サービスの向上
- ④公共施設
- ⑤電子自治体の推進
- ⑥入札・契約制度の改革

第２節　市民参画と地域の視点に立ったまちづくりの推進
- ①市民参画と地域の視点に立ったまちづくり
- ②分かりやすい情報の発信

第３節　民間活力導入の推進
- ①適切な民間活力の導入
- ②指定管理者制度の活用
- ③ＰＦＩ手法の活用

第２章　効率的で質の高い執行体制の確立

第１節　組織体制の見直し
- ①組織の再編

第２節　定員管理及び給与の適正化
- ①定員管理の適正化
- ②給与の適正化

第３節　職員の育成・能力向上の推進
- ①職員研修の更なる充実
- ②成果に応じた適正な評価

第３章　健全な財政運営の推進

第１節　財政基盤の確立
- ①歳入の確保
- ②受益者負担の適正化
- ③歳出の抑制
- ④補助金等の整理合理化

第２節　地方公営企業の経営健全化
- ①効果的な施策の推進
- ②効率的で質の高い執行体制の確立
- ③健全な財政運営の推進

第３節　公益法人等の改革
- ①公益法人の改革
- ②その他外郭団体等の改革

特色のある取組み

行財政改革を推進するための取組みとして、73項目を定めています。これらのうち、各章ごとに特色のある取組みを紹介します。

第１章　効果的な施策の推進

事務事業の見直しによる施策の選択・集中、地域とのパートナーシップを基本とした新しい公共によるまちづくり、及び民間活力の導入など効率的で効果的な施策を推進します。

●放課後子ども教室推進事業の実施　小学校などを利用した放課後子ども教室を開設し、子どもの居場所の拡充を図ります。

●八千代台東小学校・八千代台東第二小学校の統合

●公共施設予約案内システムの充実　利用対象施設を拡充し、携帯電話からの予約を可能にするなど、利用者の利便性の向上を図ります。

●コミュニティ推進計画の見直し

●新たな市民参画制度の創設　（仮称）まちづくり市民会議を創設します。

●観光資源の発掘・活用によるモデル事業の実施
観光による地域の活性化を図るため、観光資源の発掘・活用の検討及びモデル事業を実施します。

第２章　効率的で質の高い執行体制の確立

簡素で効率的な組織を目指すとともに、柔軟な発想や広い視野、豊富な知識を持つ職員を育成します。

募集

国民健康保険運営協議会委員

国民健康保険料の改正などについて審議する委員を募集します。

▼応募資格　八千代市国民健康保険の被保険者で、市内在住の成人（おおむね70歳まで）。年4回程度、平日昼間の会議に出席できる人。※本市の審議会等の委員を5つ以上兼ねていない人が対象
▼募集人数　４人　▼任期　２年　▼報酬　会議1回につき７０００円　▼応募方法　国民健康保険や高齢社会、医療などに関する意見を８００字程度にまとめ、住所、氏名（フリガナ）、性別、生年月日、電話番号、主な職歴を書いたA４判の用紙を添付して、〒２７６-８５０１市役所1階国保年金課へ郵送か持参、またはメールで✉kokuho1@city.yachiyo.chiba.jpへ。６月15日㈬必着　※応募書類は非公開、返却はしません

（国保年金課）

6月議会は6月1日開会予定

23年第2回定例会は、６月１日㈬に開会する予定です。請願・陳情については、開会日の午後5時までに受け付けたものが、今期定例会で協議されます。なお、会議の日程などは、開会予定日の約1週間前に決定されます。

■インターネット中継　６月から本会議の模様をインターネットで生中継する予定です。また、録画中継もご覧いただけます。視聴方法などは、八千代市議会ホームページで確認ください。なお、インターネット中継の開始に伴いケーブルテレビによる放送は終了します。詳しくは、議会事務局☎（４８３）１１５１へ

（議事課）

清掃センターの焼却炉のダイオキシン類測定結果は基準以下

清掃センターの３号焼却炉の排ガス中ダイオキシン類の測定を実施した結果は次のとおりで、国の排出基準を下回りました。

	測定日	測定結果	排出基準値
3号炉	3月1日	0・00052ナノグラム	0・1ナノグラム

※1ナノグラムは10億分の1グラム

（清掃センター）

不審電話・振り込め詐欺にご注意ください

市内で市の職員や厚生労働省を装った不審電話がありました。
内容は、市の保健センター職員や厚生労働省と名乗る者から「書類を送付したが、返信がまだない。申請をしてもらえば、4月以降、医療機関で保険証を見せなくても済む。また、保険外手当の調整金が出る」と電話があり、個人情報を聞き出して、金融機関のATM（現金自動預け払い機）で現金を振り込ませようとするものでした。市では、このような書類の送付は一切行っておりません。保険証を提示しないで済むということもありません。不審な電話があったときは、各担当課へお問い合わせください。
▼問い合わせ　国民健康保険・国民年金、医療費に関することは、国保年金課へ。後期高齢者医療制度・介護保険に関することは、長寿支援課へ

「第２次行財政改革大綱」及び「前期推進計画」は、市ホームページ、市役所１階情報公開室、図書館でご覧いただけます。

●組織体制の見直し　第４次総合計画に掲げた施策を推進するため、組織体制を見直します。
●定員管理の適正化　民間委託や情報化の推進、臨時的任用や再任用など各種人事制度を活用し、定員管理の適正化を図ります。

第３章　健全な財政運営の推進

事務事業を適宜見直し、限られた行政資源の適切な分配を行い、効率的・効果的な財政運営に努めます。具体的には、新たな収入の確保や未利用財産の売却・有効活用など歳入の確保及び経費節減の徹底などによる歳出の抑制に努めます。また、補助金の交付や使用料・手数料などの見直しを行います。
●下水道使用料の見直し　使用者間の公平性を確保するため、基本水量制を採用した下水道使用料の見直しを行います。

財政効果額の見込める取組み

23年度から27年度までの５年間の財政効果額は、９億6,145万円を見込んでいます。財政効果額の見込める取組みは15項目で、主な取組みには、次のようなものがあります。
◆基幹情報システムの再構築　基幹情報システムを汎用機システムからオープンシステムに再構築します。
◆給与の適正化　自宅に係る住居手当を段階的に廃止します。
◆市税徴収率の向上　徴収環境を整備し、滞納額の縮減を図ります。
◆人件費の抑制　管理職手当を抑制します。

お問い合わせは
行財政改革推進課
☎483-1151（代表）

消費生活モニターと環境モニターを再募集

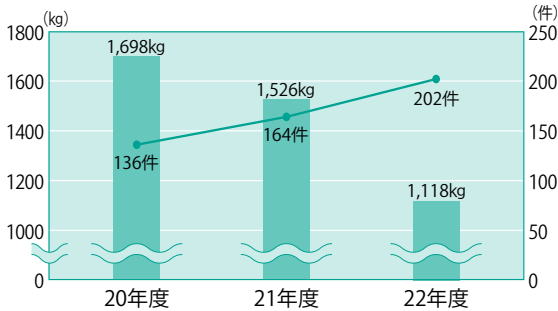
23年度の消費生活モニター、環境モニターを再募集します。▼資格　市内在住の成人で、平日の会議や講座に出席できる人。一人１モニターに限ります　▼委嘱期間　７月１日～24年３月31日　▼謝金　なし　▼仕事内容　①消費生活モニター　消費生活に関する意見や要望の提出、講座・定例会への参加、各種調査への協力など　②環境モニター　環境保全の向上に関する提言、環境に関する研修会などへの出席、各種行事への参加と協力　▼募集人数　①は13人　②は９人　▼募集期間　５月16日(月)～５月31日(火)　▼応募方法　所定の申込用紙に必要事項を記入し、持参または郵送。詳しくは①は市役所第２別館消費生活センター☎(４８５)０５５９、②は市役所２階環境保全課☎(４８３)１１５１へ　※応募書類の返却及び公開はしません

不法投棄０（ゼロ）を目指して

不法投棄とは、捨ててはいけない場所に、ごみを捨てること。多くの人が、きちんとごみ出しをしているのに、一部の心ない人によって、市の不法投棄件数は増え続けています。不法投棄を防止するためには、地域の監視の目が有効な手段のひとつです。不法投棄をさせない環境を作り、不法投棄ゼロのまちを目指しましょう。

小規模分散化が近年の特徴

クリーン推進課への通報ベースで21年度164件だった不法投棄件数は、22年度では202件と、年間38件も増えています。その一方で、22年度の不法投棄処分量は前年度より４トン近く減っています。これは、不法投棄が小規模分散化していることを意味します。22年度、市が発見した不法投棄のほとんどは、指定袋１つ分（10～20キログラム）といったものでした。

■不法投棄件数と処分量

不法投棄、ポイ捨てを防止するための市の取り組み

●全国ごみ不法投棄監視ウィーク
５月30日のゴミゼロの日から６月５日の環境の日までの一週間を不法投棄監視ウィークとし、全国の自治体が一斉に不法投棄監視や啓発活動に取り組んでいます。16年に環境省が策定した「不法投棄撲滅アクションプラン」に沿って行われています。
市でもクリーン推進課と清掃センターの職員が、夜間パトロールを実施し、不法投棄や野焼きの発見・指導を行います。
●啓発活動を実施
市内主要駅前での宣伝、啓発グッズの配布、ポイ捨て防止ポスターの募集と展示などを実施しています。
また、平成10年に八千代市ポイ捨て防止に関する条例を制定し、環境美化重点区域などを指定しています。
●不法投棄監視カメラを設置
主要道路沿いの人気の無いところなどに監視カメラを設置しています。

発見したらすぐに連絡を

不法投棄を発見したら、次のような方法ですぐにお知らせください。
①不法投棄通報受付専用電話☎0120-844-530（ファクス兼用）へ電話　②市役所クリーン推進課☎483-1151へ電話　③市ホームページからメール　④近くの市不法投棄連絡員へ情報提供

不法投棄をされないために

駐車場や空き地、玄関先などに物を放置したり、ごみを散乱させたりしていると、ごみがごみを呼ぶかのように、不法投棄がされやすい環境になってしまいます。
普段から清掃活動や草取りなどを行い、不法投棄がされにくい環境を作りましょう。

▲手前の一斗缶が不法投棄されたもの。
ごみがごみを呼んでしまいます

土砂の埋め立てには許可が必要

土砂を埋め立てるときには条例で、許可が必要になっています。市では「八千代市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例」を制定し、問題発生を未然に防ぐ取り組みをしています。土地所有者や土地造成などに携わる事業者は、500平方メートル以上の土地に客土・盛土をする場合は必ず届け出をして許可をもらってください。
また、周辺で不審な盛土などが行われているような場合には、市クリーン推進課までご連絡ください。

市内であった事例

引っ越しの準備などで出たテレビやごみの処理に困っていたＡさん。知人から「代わりに処分してあげるよ」と声をかけられ、処理を頼むことにしました。
後日、Ａさんのところに突然警察から電話が。

処理を引き受けた知人が、ごみを不法投棄したからです。市が現場調査を行い、Ａさんにつながる証拠を発見し、警察に連絡しました。Ａさんは、自分で捨てたわけではありませんが、警察の事情聴取を受けることになってしまいました。
無許可の業者が有料で不用品などの廃棄物を収集・運搬することは法律で禁止されています。知人に依頼した場合も同じです。不法投棄が発覚した場合には、処理を依頼した人の責任が問われることがありますので、市のルールを守って処理するようにしましょう。

お問い合わせは
クリーン推進課
☎483-1151（代表）

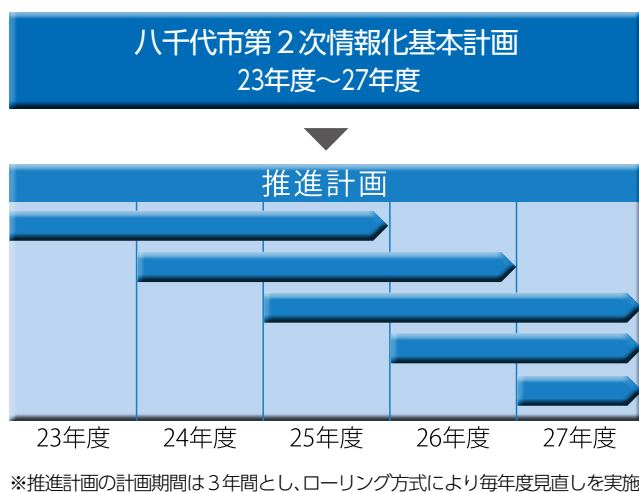
八千代市第２次基本計画を策定

22年度末をもって６年間の計画期間を終えた八千代市情報化基本計画。この計画に代わり、23年度からの本市の情報化推進の新たな指針となる八千代市第２次情報化基本計画を策定しました。ここでは、計画の概要と主な取組みについて、お知らせします。　　　お問い合わせは、情報管理課☎483-1151

計画策定の趣旨

インターネットや携帯電話などが私たちの毎日の生活の中に広く普及しています。このような情報媒体を活用して、市民にきめ細かな情報やサービスを提供することによって、市政の一層の透明性を高めてコミュニケーションを深めることができれば、市民の市政に対する信頼が高まり、市民参加による市政運営を更に前進させることができると考えます。そのため、市では「ＩＣＴ（情報通信技術）を活用した業務の効率化と市民参加による市政運営の推進」を趣旨として、この計画を策定しました。

計画の期間と構成

23年度から27年度までの５年間を計画期間とします。この計画を着実に推進するため、情報化推進計画を策定し、本計画に位置づけた「主な取組み」について、その取組みの実施年度及び具体的な内容について定めます。推進計画の計画期間は３年間とし、ローリング方式により毎年度見直しを行います。

■第２次情報化基本計画の体系図

※推進計画の計画期間は３年間とし、ローリング方式により毎年度見直しを実施

計画の基本目標

「ＩＣＴを活用した効率的な市政運営への転換と市民に信頼される電子自治体の実現」を基本目標とし、次の三つのビジョンと、それを補完する「計画を推進するために」を設定しました。

①便利で質の高い行政サービスの実現

「ＩＣＴを活用した便利で質の高いスピーディーな行政サービス」を展開できるシステムづくりを進めるとともに、市のホームページを充実して、市民へのきめ細かな情報提供と情報交換ができる環境整備を進めます。

②市民と行政のコミュニケーションの推進

市民がお互いに日常生活などについての情報交換・情報交流などを行い、コミュニケーションとふれあいを深めるためのシステムづくりを進めます。

③市政運営の効率化と高度化の推進

ＩＣＴを活用した効率的で質の高い市政運営への転換を進めます。

主な取組み内容

第２次情報化基本計画の主な取組み内容について紹介します。

1. 便利で質の高い行政サービスの実現

⑴ホームページの充実　ホームページを市政情報発信の場として活用を高めるとともに、わかりやすい情報提供と、一層の内容充実により市民の利便性や行政運営の透明性の向上を図ります。携帯電話用ホームページも整備します。

⑵ワンストップサービスの整備　住民基本台帳など、基幹的な業務システムの再構築を行い、申請・届出や証明書交付などの手続きを一つの窓口で行う、総合窓口（ワンストップサービス）の整備を目指します。

⑶行政サービスの電子化　運用中の電子申請届出システムに対応した申請を増やすなど、内容の充実を図ります。

⑷各種メディアの利活用　最も普及している情報通信メディアである携帯電話を活用した、市政情報の提供などを実施します。

2. 市民と行政のコミュニケーションの推進

⑴情報交換・交流の推進　ホームページに地域ポータルサイトを設けて、毎日の生活にかかわる市民同士の情報交換・意見交換や地区のイベント情報など、さまざまな情報の受発信を行い、市民相互のコミュニケーションを深めます。

⑵市民参加の推進　各種施策に市民の意見・要望を反映させるため、インターネットを活用したモニター制度などについて検討するほか、多くの市民に市議会の活動情報を提供するために、インターネットで市議会の会議内容を放送します。

3. 市政運営の効率化と高度化の推進

⑴情報システムの整備充実　文書事務の全体的な見直しを行い、文書情報を電子的に作成・保管・管理するシステムを整備します。地図情報の共有化を進め、事務処理の効率化と意思決定・

可。その際は実費負担で修了証は発行しません　▼場所　教育委員会庁舎内会議室ほか　▼費用　保険代、材料費など5回分2000円（欠席でも返金しません）

■第1回講演会「子どもの力を引き出す大人の関わり方」のみの参加者も募集します

子どもや若者の発達過程における特性や課題を理解し、大人の関わり方について考えます。さまざまな困難を乗り越える力、良好な人間関係の築き方などについて講演を行います。定員は、「友・遊・カレッジ」受講者を含む先着100人。参加無料です。

▼日時　6月21日㈫午前10時～正午（受け付けは午前9時30分から）▼場所　八千代台東南公共センター

申し込みは、いずれも6月10日㈮までに電話か直接教育委員会庁舎内青少年課☎（481）0306へ

（青少年課）

5月29日㈰のゴミゼロ運動にご参加を

5月29日㈰はゴミゼロ運動の日です。千葉県を含む近隣1都10県で美化活動を行います。

市が主催する会場は、環境美化重点区域になっている新川両岸遊歩道及び八千代中央駅・八千代緑が丘駅周辺です。そのほか、自治会などが主催するゴミゼロ運動も各地域で行われます。詳しくは、加入している自治会などにお問い合わせください。

▼日時　5月29日㈰午前9時～10時（小雨決行）※各地域での活動時間は、自治会などに直接確認してください　▼集合場所　①新川両岸遊歩道…村上橋脇浅間下駐車場　②八千代中央駅・八千代緑が丘駅周辺…各駅前　③各自治会などが指定した場所

（クリーン推進課）

▲昨年行われたゴミゼロ運動

春の全国交通安全運動

運転手さん　急いでいるのに　ありがとう

春の全国交通安全運動が5月20日㈮まで行われています。今年の重点目標は、①子どもと高齢者の交通事故防止　②自転車の安全利用の推進　③すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底　④飲酒運転の根絶です。

また、期間中の20日は交通事故死ゼロを目指す日とされています。一人ひとりが交通ルールを守り、交通事故防止を心掛けましょう。

（交通安全対策課）

情報化しました

政策形成を迅速化するとともに、市民・事業者に対してわかりやすい情報提供を行うための仕組みを整備します。

⑵システム調達と運用の適正化　費用対効果やセキュリティ面を勘案しながら、県や近隣自治体との共同導入やアウトソーシングによる業務委託を進めます。

⑶基幹情報システムの再構築　大型汎用コンピュータによるシステムから、操作性、メンテナンス性、拡張性、コスト面で優れたオープンシステムへの移行を検討します。また、業務実施プロセスについて総合的に検討します。

⑷情報通信基盤の整備　庁内ＬＡＮを利用したシステムの機能向上と、各種行政事務の効率化・高度化を目指した新たなシステムの導入及び通信回線の高速化やネットワーク機器などの高度化を推進します。

4．計画を推進するために

基本目標を達成するため、計画に掲げた情報化施策を着実に推進し、ＩＣＴに関わる人材の育成や情報セキュリティの強化を推進します。

⑴個人情報保護・情報セキュリティの充実　市が保有する個人情報などの情報資産を保護し、情報システムを安全に運用管理するため、八千代市情報セキュリティポリシーに則したシステムの運用管理を徹底します。職員への周知や情報セキュリティ研修を継続的に実施します。

⑵職員の情報リテラシー（情報活用能力）の向上　各種情報化施策を着実に推進するため、職員の情報リテラシーの情報化研修を実施するとともに、業務での活用について支援するなど、職員の情報リテラシーの向上に努めます。

⑶推進体制の整備　電子自治体構築の主眼である「市政運営の効率化と行政サービスの質的な向上」に向けて、情報化施策を効果的に推進するため、「八千代市電子自治体推進本部」を中心に、組織横断の全庁体制で取組みます。

募集　青少年団体指導者養成講座「友・遊・カレッジ」の参加者

子どもや若者に関わろうとする地域の大人に必要な基礎的知識や技術を養成する講座です。市内在住または在勤・在学の人対象。先着15人。全5回受講した人には修了証を発行します。

▼日時　6月21日㈫、7月12日㈫、9月13日㈫、10月18日㈫、11月19日㈯午前10時～午後3時

※状況により、1回のみの参加も

▲野外活動の実習ではロープの結び方なども

より使いやすく、より便利に

新しくなった電子申請サービス

県や県内他市町村などと協力し、20年８月から運用している「ちば電子申請・届出サービス」。４月にリニューアルし、これまでより使いやすく便利になりました。ここでは、主な変更点と利用可能な申請・届け出について紹介します。

お問い合わせは、情報管理課℡483-1151

パソコン・携帯電話で24時間手続きできる電子申請

電子申請とは、紙で行われている住民票の写しの交付申請などの行政手続きを、インターネットなどを利用して自宅や会社のパソコン、携帯電話を使って行えるようにするものです。

電子申請を利用すれば、夜間や休日など、いつでも好きな時間に手続きできます。

面倒な初期設定が不要に。一部の手続きは携帯電話にも対応

今までは、初めて申請を行う場合、申請用書式の入力画面を表示するために専用のソフトウェアをパソコンに導入し、設定する必要がありましたが、今回から不要になりました。また、これまではインターネットに接続されたパソコン以外からは申請できませんでしたが、手続きによっては携帯電話（ＮＴＴドコモ・ａｕ・ソフトバンク）から申請が可能となりました。

19種類の手続きが利用できます

利用可能な申請は下表のとおりです。今回のリニューアルに伴い、国民健康保険被保険者証再交付などを手続きに加え、従来よりも便利になりました。

申請によっては、利用者登録が必要なものや携帯電話による申請ができないものがあります。また、手数料の支払い・本人確認のために来庁が必要となる場合もあります。詳しくは、担当課へお問い合わせください。

申請・手続き一覧

No.	申請・手続き	担当部署	携帯電話
1	住民票の写しの交付申請（受取予約）	戸籍住民課	
2	戸籍の附票の写しの交付申請（受取予約）		
3	各種福祉手当振込口座変更届	障害者支援課	○
4	国民健康保険被保険者証再交付	国保年金課	
5	子ども手当住所・振込金融機関変更届	元気子ども課	
6	子ども医療費助成受給券再交付申請		
7	子ども医療費助成申請住所変更届		
8	出生連絡票	母子保健課	○
9	公文書開示請求	情報公開室	○
10	広報やちよへあなたの身近な情報を	広報広聴課	○
11	支援対象団体等選択届出書（６月以降）	市民活動サポートセンター	
12	犬の死亡届	健康福祉課	○
13	犬の登録事項変更届		○
14	道路占用許可申請（更新申請のみ）	土木管理課	
15	市営自転車駐車場定期利用申込み（利用申請様式のダウンロードのみ）	交通安全対策課	
16	火災とまぎらわしい煙又は火炎を発生するおそれのある行為の届出	中央消防署	○
17	煙火（えんか）の打上げ又は仕掛けの届出		
18	災害情報提供受付	総合防災課	○
19	電子申請に関するアンケート	情報管理課	○

手続きの流れ

パソコンの場合は、市ホームページのトップページにある「電子申請サービス」をクリックしてください。携帯電話の場合は左下のＱＲコードを読み込み、携帯版の「電子申請サービス」をご利用ください。

市ホームページの電子申請サービスをクリック

●利用者登録

初めてサービスを利用するときは、利用者情報を登録し、ＩＤの取得をお願います。申請によっては利用者情報を登録しなくても申請できますが、事前に登録しておけば申請時に利用者情報の入力が不要となります。

●手続きの検索と申請

利用したい申請は、分野別やキーワード・五十音別で検索できます。画面の案内に従い、上から順番に必要事項を入力してください。申請書の内容を確認し送信ボタンをクリックすると手続きは完了します。

手続きが終わると、正常に受理されたかなど、現在の処理状況を確認することができます。

Q&A

Q　電子申請サービスのリニューアルによって、書面での手続きはできなくなったのですか。

A　窓口での書面による申請や届け出など、従来どおり受け付けています。

Q　電子申請で住民票の写しの交付手続きなどを行った場合、交付された文書を郵送してもらうことはできますか。

A　現在、電子申請では、文書の郵送はしておりません。あくまでも受取予約による申請となりますので、本人が窓口へお越しください。

Q　Mac OSで電子申請を利用できますか。

A　Ｍａｃ ＯＳはサポートしていません。

Q　電子申請で取得したＩＤは、施設予約システムでも利用できますか。

A　別システムとなっているため、別途施設予約システムの利用者登録をお願いします。

Q　インターネットで個人情報などを送信するのが不安です。安全対策は行っていますか。

A　利用者とちば電子申請サービスとの通信は暗号化処理が行なわれており、改ざんやなりすましを防止する安全対策を行っています。

Q　スマートフォンから申請できますか。

A　携帯電話の場合、サポート対象はＮＴＴドコモ・ａｕ・ソフトバンクのみです。スマートフォンはサポートしていません。

Q　QRコードの使い方がわかりません。

A　ＱＲコードを使うとアドレスを入力しなくでも、指定されたホームページを携帯電話で開くことができます。携帯電話の会社や機種によって操作方法が異なりますので取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

市役所
〒276-8501 大和田新田312-5
☎483-1151（代表）

国民健康保険料の賦課限度額が変わりました

23年度の国民健康保険料の料率などは昨年と同じですが、賦課限度額（1世帯当たりの保険料の上限）が下記のとおりに変わりました。

所得金額が基準以下の世帯は、保険料のうち、均等割額と平等割額が軽減されますが、所得の申告がないと適用されません。前年に所得が無かったり、遺族年金などの受給で、所得税や住民税の申告が不要な場合でも、市民税課で申告をしてください。（国保年金課）

	医療分	支援分	介護分
賦課限度額	51万円	14万円	12万円

生活保護の扶助基準据え置きに

生活扶助基準は、国民の消費動向や社会経済情勢を総合的に勘案して、毎年改定しています。23年度の生活扶助は、据え置くことになりました。

生活扶助費は、世帯構成（年齢・人数・家族形態など）や収入、資産、資力などによって異なります。また住宅、教育、介護、医療扶助などは別に基準があります。（生活支援課）

保健師・看護師（期限付任用職員）を募集

①胸部レントゲン検診読影介助　▶勤務日・時間　5月から24年1月までの毎週水曜日、午後6時30分～8時30分
②マンモグラフィ検診事後処理　▶勤務日・時間　7月中旬から24年1月までの毎週木曜日／午前9時～正午　月曜日の事後処理のある日10日間程度／午前9時～正午　その他／午前9時～午後5時の間で変動勤務あり
③集団がん検診問診等　▶勤務日・時間　6月から12月までの検診がある日の午前8時30分から11時30分と午後1時から3時30分。合計20～25日程度
①～③職種共通　▶募集人数　若干名　▶資格　保健師または看護師免許所持者　▶賃金　時給…保健師1,330円、看護師1,270円　▶選考方法　面接　▶応募方法　5月20日㈮までに電話で健康づくり課☎483-4646へお問い合わせください　※勤務日などは相談に応じます（健康づくり課）

新築・増築したお宅へ家屋調査に伺います

家屋調査は、固定資産税・都市計画税の算定に必要な価格を決定するために行います。対象となるお宅には、事前に通知文書をお送りするか、調査員が直接訪問し、調査日程についての相談をします。▶対象　23年1月2日～24年1月1日に新築または増築した家屋（資産税課）

新川周辺地区都市再生整備計画を変更

市では22年度の事業執行及び23年度以降の事業精査などにより、23年3月に「新川周辺地区都市再生整備計画」を変更しました。主な変更内容は、道路（一部路線）の規模・事業期間・事業費の変更など。詳しくは都市計画課ホームページをご覧ください。（都市計画課）

国民年金保険料はクレジットカードで納付できます

国民年金保険料は、金融機関・郵便局・農協・コンビニエンスストアでの現金納付や、金融機関などの口座振替納付のほかに、クレジットカードによる納付ができます。被保険者本人が事前に年金事務所に申し込むと、各クレジットカード会社が日本年金機構に立て替え納付を行います（クレジットカードを提示し直接窓口で納付することはできません）。申し込みは、船橋年金事務所☎424-8854へ。申し込み用紙は、市役所国民年金室でも配布しています。（国民年金室）

大和田新田市民の森を閉鎖

長い間地域の皆さんにご利用いただいていた、大和田新田市民の森（大和田新田414番地5）は、5月31日に閉鎖することになりました。（公園緑地課）

5月の納期　納期限　5月31日㈫
軽自動車税…全期

保　健

〒276-0042 ゆりのき台2-10
保健センター母子保健課 ☎486-7250
健康づくり課 ☎483-4646

ポリオ生ワクチン6月の日程

▶日程　6月1日㈬、8日㈬、10日㈮、14日㈫、15日㈬　▶受付時間　午後1時～2時　▶場所　保健センター　▶対象　7歳6か月未満の子　▶申し込み　電話で同課へ。※集団接種のため、服薬中や経過観察中の人などは、主治医の投与許可を証明する書類（口頭での許可は不可）が必要です。詳しくは、予防接種手帳で確認をお願いします。

赤ちゃん広場

①4～5か月児②10～11か月児、それぞれの月齢のお子さんを対象として、地域子育て支援センターなどの会場で開催しています。日程などを、①は生後3か月頃に訪問する母子保健推進員、②は郵送でのご案内をしています。

▶内容　（1）体重などの計測と成長の確認（2）離乳食や発達の目安、子育てのワンポイント等の話　（3）お母さん同士の交流の時間　（4）遊び場や手遊びなどの紹介　※対象児のいる転入世帯で参加を希望する人は、ご連絡を

5月の献血
●21日㈯午前10時～11時45分・午後1時～4時30分、フルルガーデン八千代（八千代市献血推進協議会主催）
●28日㈯午前10時～11時45分・午後1時～4時、イオン八千代緑が丘ショッピングセンター（八千代東ライオンズクラブ主催）

妊婦・乳児の健康診査を受けましょう

母子健康手帳と共に交付された「母子健康手帳別冊1」にとじられている「妊婦・乳児健康診査受診票」を利用し、妊娠中に14回、生後3～6か月と9～11か月に各1回ずつ、千葉県内の医療機関で健康診査が受けられます。

里帰り出産などで県外の医療機関や助産所での受診を希望する人や転入などで、八千代市の受診票の交付を受けていない人は、電話で同課まで。

マンモグラフィ検診4～9月生まれの人

4～9月生まれの人は、受診券の有効期限が9月末です。個別検診は有効期間終了間際は、予約が混み合います。5～6月は比較的予約が取りやすいので、早めに予約し受診してください。

食からはじめる健康づくり講座～野菜をたっぷり食べてヘルシーに！～

見て・食べて、野菜たっぷりの食卓をすぐに実践してみませんか。料理の組み合わせ方、野菜たっぷりメニューを覚えて、偏りがちな食事を見直してみましょう。自分の歯でおいしく食事するための、お口のケアについてもお伝えします。

▶場所　保健センター　▶日程　6月6日㈪午前9時30分～正午、6月17

けんこうかんりコーナー（437）

「震災と歯」

この度の東日本大震災で被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

お口に関して、被災地では、入れ歯の不調や紛失、詰め物が外れる、歯肉が腫れたり、痛くなったりなどが、多くみられるようです。また、不安定な生活環境や足りない物資、ストレスなどのため、お口の衛生状態も悪くなり、食事が上手に取れなくなって、体調を崩すということもあるそうです。

被災された方々が、一刻も早く健康的な生活を取り戻せるように、協力していきたいと思います。

私たち歯科医師にも現地で実際に治療したり、ご遺体の身元確認をするなどの活動にあたっている人たちがいます。

また、被災された方は、医療機関での窓口負担が免除されます。詳しくは、市役所などにお問い合わせください。

災害に対して、食料や生活物資を蓄えたり、避難訓練をしたり、避難場所を確認することは、とても大事です。加えて、日頃の健康増進・健康管理に気を付けて、何でもおいしく食べられるお口を、さらに大事にして頂けたらと思いますので、歯科医師にご相談ください。　八千代市歯科医師会

ミニ・ガイド

◆内閣総理大臣名の書状を贈呈します　先の大戦において、外地等（事変地の区域又は戦地の区域）に派遣され戦時衛生勤務に従事された、旧日本赤十字社救護看護婦及び旧陸海軍従軍看護婦の方（慰労給付金受給者は除く）に対して、その御労苦に報いるため内閣総理大臣名の書状を贈呈しています。請求期限は平成25年3月31日。総務省大臣官房総務課管理室業務担当☎03（5253）5182

◆医療講演会と医療相談会　テーマは「もっと知りたい肝臓のこと～肝炎の診断と治療について～」。講師は東京女子医科大学八千代医療センター消化器内科長西野隆義さんと同科白戸美穂さん。参加費無料。6月4日㈯14時から、市総合生涯学習プラザ2階多目的ホール。千葉肝臓友の会・村田☎090（2565）6125

◆労災職業病なんでも相談会　労災について弁護士、社会保険労務士、ソーシャルワーカーなどが相談にのり、問題解決にあたります。無料。5月28日㈯13時～16時、船橋市勤労市民センター。予約不要、当日受け付け。千葉中央法律事務所☎043（225）4567

◆八千代市医師会共催・脳卒中市民公開講座　テーマは「脳卒中は防げる、治せる」。講師は国立循環器病センター名誉総長・社団法人日本脳卒中協会理事長山口武典さん。無料。6月4日㈯14時～15時30分、日本医科大学看護専門学校講堂。日本医科大学千葉北総病院脳神経外科☎0476（99）1111（代表）

◆市身体障害者スポーツ大会の実行委員を募集　身体障害者手帳を持っている人やボランティアの健常者ともに募集します。第1回の実行委員会は、6月8日㈬13時30分～15時30分、市障害者福祉センターで開催します。問い合わせ・申し込みは、身体障害者福祉会☎（485）1245 FAX（485）1329

●市民団体に花苗を配布します　㈶八千代市環境緑化公社では、市内緑化推進のため、市民団体にサルビアと小菊の苗を配布します。数量限定。個人不可。
▼条件　①指定日時に配布場所で、直接受け取りができること　②集会施設や道路に面するなど公益性が高い場所に植え、公社規定の名札（配布時指示）を自作、設置すること　③植えた後に確認用写真数点を公社に送付すること
▼配布日時　6月16日㈭14時～15時30分または17日㈮10時～11時30分（日時は公社が指定）
▼配布場所　村上橋わき浅間下駐車場奥未利用地
▼申し込み　5月27日㈮必着で、往復はがきに団体名、花苗名と希望本数、受取人の住所、氏名、電話番号を書いて〒276-0046大和田新田584-1㈶八千代市環境緑化公社☎（458）6446へ郵送

日㈮午前９時30分～午後１時30分（２日で１コース）　▶申し込み　５月16日㈪より電話で同課へ。先着20人

歩いてはじめる健康づくり講座

日々の歩き方を少し変えることで、運動効果が上がります。効果的な歩き方とストレッチ体操で、健康的な生活をはじめてみませんか。先着30人。

▶対象　医師から運動を制限されていない運動初心者　▶日時　６月16日・23日・30日・７月７日いずれも木曜日午前９時30分～11時30分　▶場所　市民体育館　▶持ち物　運動靴、スリッパなど内履き、飲み物、運動しやすい服装で　▶費用　80円（保険代）
▶申し込み　５月16日㈪から電話で同課へ

今日から活かせる知っ得☆講座 ～認知症予防と心配になったときの対応～

認知症を予防する生活習慣のポイントと認知症が心配になった時の対応を、簡単に楽しくお伝えします。

▶講座内容　①認知症予防と対応　②お口から予防する認知症　③食から予防する認知症　④運動から予防する認知症　▶場所／日時　村上公民館／午後２時～４時　①②…６月13日㈪、③④…６月20日㈪　睦公民館／午後２時～４時　①②…６月22日㈬、③④…６月29日㈬　▶定員　先着各30人
▶申し込み　電話で同課へ　※駐車場が少ないため公共交通機関のご利用を

夜間・休日 急病診療

◆急病のときは、まず、当番医で受診を

曜日・時間	テレホン案内
月～金曜日 19:00～翌8:30	内科系(小児科) ☎482－6870
土曜日 17:00～翌8:30	外科系・その他の科目 ☎482－6871
日曜日 祝日 年末年始 8:30～翌8:30	歯科 ☎482－6872

※小児科・その他の科目・歯科は、日曜・祝日・年末年始の8:30～17:00のみ

やちよ夜間小児急病センター
東京女子医科大学八千代医療センター内
毎日18～23時 ☎458－6090
※23時以降は☎450－6000へ

こども急病電話相談
お子さんの急病時、受診が必要か判断に迷う時などに看護師や小児科医が相談に応じます。
毎日19～22時 局番なしの☎#8000
※ダイヤル回線からは☎043－242－9939

情報ぎゃらりー

特に表示されていないものは受講無料です。詳しくは各主催者に問い合わせてください。

睦公民館☎450－2390　**◆八千代ふるさと紀行／歴史と秘められた史跡めぐり・全３回**　郷土博物館と共催でふるさとの豊かな歴史と秘められた史跡を講師と訪ねます。市内在住または在勤者対象。先着20人。歩行に適した服装で飲み物持参　時５月25日㈬…「兵どもが夢のあと・吉橋」　６月８日㈬…「生活と信仰の水・乳清水・米本」　６月22日㈬…「太田道灌伝説・萱田」　午前９時30分～正午　費150円（保険代別途実費負担あり）　申５月16日㈪午前９時から電話か直接同館窓口へ

村上公民館☎485－5452　**◆初心者の折紙教室・全８回**　市内在住の60歳以上の人。22年度の同教室受講者の人はご遠慮ください。先着16人。時６月８日㈬～24年２月８日㈬の毎月第２水曜日（８月除く）午後１時30分～３時30分　費500円を６月１日㈬までに同館に持参　申５月16日㈪～５月25日㈬の午前９時以降に電話か直接同館窓口へ

各公民館　**◆「緑の講習会」～琉球アサガオで緑のカーテンを作ろう～・全２回（八千代台東南公民館は全１回）**　㈶環境緑化公社との共催で開催。琉球アサガオの性質・育て方の学習など。苗は用意します。市内在住・在勤の成人対象。軍手、シャベル、ビニール袋持参。先着各15人。費300円（材料費）　申５月16日㈪から各館へ電話か直接窓口へ

会場名	電話番号	開講日	時間
八千代台東南公民館	485－4811	６月７日㈫	午前10時～正午
勝田台公民館	485－5202	５月27日㈮ ６月10日㈮	午後2時～4時
高津公民館	450－0353	６月13日㈪ ６月20日㈪	午後2時～4時
村上公民館	485－5452	６月14日㈫ ６月21日㈫	午後1時30分～3時30分
八千代台公民館	483－5553	６月16日㈭ ６月30日㈭	午後2時～4時
阿蘇公民館	488－1185	６月22日㈬ ６月29日㈬	午前10時～正午

八千代台東南公民館☎485－4811　**◆たのしくげんきにおやこリトミック・全５回**　18年４月２日～21年４月１日生まれの子と保護者が対象。対象児以外の子を連れての参加不可。抽選15組。時６月17日、７月15日、８月19日、９月16日、10月21日のいずれも金曜日午前10時から11時30分　費300円（保険代ほか）　申５月31日㈫当日消印有効で、往復はがきに住所、保護者と子の氏名（ふりがな）、子の性別・生年月日、電話番号、返信先を書いて〒276－0033八千代台南1-11-6同館へ郵送

郷土博物館☎484－9011　**◆おはなしと音楽の会「南極の自然」**　音楽と講演を行います。定員100人。時６月５日㈰午後２時～４時　申電話か直接同館窓口へ

少年自然の家☎488－6538　**◆６月のプラネタリウム**　「今晩の星空」、「土星の神秘」、「へびつかい座の神話」。小学生以上対象。時６月12日㈰・26日㈰午前10時30分と午後１時30分から約１時間。30分前より５分前まで受け付け　費市内在住の人150円、市外の人300円　申当日直接同館へ

◆夏の親子ふれあい自然体験教室　野外炊事、ウォークラリー、クラフト製作、プラネタリウムを予定しています。市内在住の小・中学生とその保護者が対象。１組８人以内で20組まで。時７月16日㈯午前９時から17日㈰正午の１泊２日　費１人2,600円（保険代・食事代・材料代など）　※キャンセル料あり　申６月30日までに往復はがきに参加者の氏名、ふりがな、年齢、性別、住所、電話番号を明記のうえ〒276－0013保品1060－2同館に郵送

消防本部予防課☎459－7803　**◆23年度第１回危険物取扱者保安講習会**　甲・乙または丙種危険物取扱者免状所持者で製造所などにおいて危険物取扱作業に従事している人が対象。定員500人。時７月20日㈬午前／給取　午後／一般　７月21日㈭午後／コンビナート　所千葉市文化センター　費講習手数料として4,700円分の千葉県収入証紙を購入。証紙は市役所・警察で販売　申同課または市内各消防署で申込書を配布します。申し込みと問い合わせは同課へ

総合生涯学習プラザ☎487－3718　**◆相互意思疎通のための講座「コミュニケーションギャップ」・全３回**　食い違いがなぜ起きるのかを考えます。先着50人。時６月６日・13日・27日のいずれも月曜日午後１時30分～３時　申電話か直接同プラザ窓口へ

市民体育大会

【ゴルフ】市内在住または在勤の人対象。一般男子・女子・シニアの部、18ホールズストロークプレー、先着140人。時７月11日㈪　所鷹の台ＣＣ　費5,000円（プレーフィー１万8,000円）　申５月30日㈪までに電話で申し込み（予約）、参加費を添えて受け付け。明治ＧＣ☎450－0231・ピピゴルフリゾート☎487－4567へ

会員募集

会員募集は不定期掲載です。掲載は１団体、年（１月～12月）１回です。今回は、２月２日までに受け付けたものを掲載しています。

■文化系

●和裁サークル　初心者歓迎。着物リフォームも可。第２・４月曜日10時～12時、八千代台東南公民館。月1,200円。片山☎459－5963

●パッチワーク教室・さくら会　パッチワークで素敵な作品を作りませんか。第２・４月曜日10～12時、八千代台東南公民館。月1,000円。後藤☎483－7418

●レモンの会　パン・お菓子作り。第４日曜日９時～13時、高津公民館。入会1,000円、月2,000円。出野（いでの）☎459－3646

●英会話グリーンヒルズ・トーストマスターズクラブ　実践的な英会話を学びませんか。第２・４火曜日19時～21時、緑が丘公民館。入会2,000円、月1,000円。久保田☎458－2660

●染の会　自然の草や木を使っての染色（草木染）。第２・４火曜日13時～16時30分、村上公民館。入会500円、月2,000円（材料費別）。阿部☎484－6917

●古文書研究会・八千代　江戸時代の文書を中心に読んでいます。初心者歓迎。第３金曜日18時～20時、八千代台東南公民館。年4,000円。村松☎FAX485－8953

●おんぷの森リトミック　親と子の楽しい音楽遊び。９か月～３才対象。無料体験あり。第１・３木曜日の９時30分～、10時15分～・11時５分～、いずれも緑が丘公民館。月2,000円。坪井☎090－6340－0883

■スポーツ系

●八千代警察署チビッ子柔剣道クラブ（柔道）　市内在住の小学生対象。毎週水曜日16時～18時、八千代警察署道場。月1,000円。同署生活安全課☎486－0110

●八千代トウバローゼ　フラダンス楽しみませんか。第１・３土曜日９時30分～12時、福祉センター。入会1,000円、月1,000円。白土（しらつち）☎484－4640

●八千代市合気会　小学生以上一般男女年齢問わず。初心者大歓迎。毎週土曜日13時15分～15時30分（少年部）・15時30分～17時（一般部）、毎週火・木・金曜日19時30分～21時、市民体育館・総合生涯学習プラザ。小学生～高校生1,000円、大学生2,000円、一般3,000円（家族割引制度あり）。林☎482－1295

市民伝言板

◆ラウンドダンス初心者無料講習会　ラウンドダンスを体験してみませんか。ワルツ・ルンバ・チャチャなどのステップで踊ります。５月20日㈮10時～11時／新木戸公会堂　５月27日㈮13時～14時／緑が丘公民館。ラウンドダンスみどり・西☎（４８４）６２３８

◆八千代朗読サークル「こちの会」発表会　宮澤賢治原作「風野又三郎」を朗読します。５月21日㈯13時30分開演、勝田台文化センター。辻口☎（４８４）９７８５

◆初心者無料体験　ビューティーアップ講習会　ストレッチ・かんたん筋トレで柔軟性・免疫力アップ。やわらかベルトなどを使い、体を無理なく動かします。５月25日㈬10時～11時30分／大和田新田下区公会堂（薬のマツキヨ、斜め前）、５月27日㈮10時～11時30分／フレッシュタウン自治会館（大和田西小裏）。古川☎（４８２）６８９２

◆「がんばろう！日本」東日本大震災復興支援イベント！　第8回を迎えた緑が丘ローズハーツふれあいフェスタを開催。復興を進める被災地の方々への支援や、駅周辺のゴミゼロ作戦を行います。５月28日㈯10時から21時まで、緑が丘駅南側及び北側広場。バラへの感謝と人への感謝をテーマにしたイベントです。義援金の募集（義援金は市健康福祉課を経由して日本赤十字社へ寄附）・復興支援コンサート・バラのふれあいブース・バラキャンドル隊・模擬店・フリーマーケット・ミニ動物園・子供工作教室でものつくり体験など。雨天の場合一部中止あり。村木☎・FAX（４５０）５９２８

◆すくすく文庫「人形劇とおはなしの会」　人形劇「ねずみのすもう」ほか　６月１日㈬11時～11時30分・11時45分～12時15分、村上児童会館２階。岡山☎（４８４）３３３６

◆八千代市卓球連盟主催・家庭婦人親善卓球大会　団体戦。初心者の部、一般の部。チーム編成は当日抽選。市内在住、在勤の人対象。一人でも参加可。６月21日㈫９時受け付け。市民体育館。保険、弁当代として１０００円。申し込みは６月10日㈮までに徳永☎・FAX（４８４）３０５１

●3月23日から4月22日まで、東日本大震災の被災者一時避難所になっていたふれあいプラザ。4月21日、被災者の皆さんと支援してきたボランティア、関係者など30人が集まって「絆(きずな)の会」が開かれました。約1か月間の短い滞在でしたが、お互いの友好の絆を確かめ、新たな生活に向け激励しました。

一時避難所の被災者の皆さんに新たに寄せられた支援（4月8日~22日）

■支援金　読売センター高津、木球会、正山会、玉すだれピーナツ、市卓球連盟家庭婦人、宝声会、美香苑、コーヒーと音楽の集い、囲碁サークル、勝田台女性会　※避難所開設中の総計80万8,871円

■支援物資　島村商店

■ボランティア活動　きちえもんラーメン店

被災地へ

気仙沼市にけんちん汁や焼きそばを
東葉フレンドシップクラブ

東葉高速鉄道沿線で、地域活性活動や美化運動を続けている団体で組織された東葉フレンドシップクラブ。4月27日に有志31人が、気仙沼市総合体育館でけんちん汁や焼きそばなど3,600食分の炊き出しを行いました。気仙沼市内には99か所に1万4,937人が避難していますが、その中の6か所で食事を提供しました。自衛隊の炊き出しの無い所では、温かい物が喜ばれ、野菜サラダも人気でした。避難所の満開の桜の下で、たくさんの「ありがとう」をもらって帰ってきました。

▲パック詰めを手伝ってくれた現地の千葉春美さんたち4人は、自らも被災して家や職場を失いました

▶照明のおかげで心も明るく

南三陸町へ“電気”を運びました
鈴木康彦さん（大和田新田）

「磁気を使った発電なので、何もない所でも大丈夫なんです」。4年越しで南アフリカへ発電機を持っていく準備をしていた鈴木さん。出発直前だった3月25日、急きょ南三陸町に向かいました。真っ暗だった駐車場や診療所がライトアップされると、周囲からは歓声が上がりました。

大船渡市でカレー2,000食の炊き出し
八千代市民の東日本大震災支援プロジェクト

4月18日に市内の有志24人が、商工会議所と社会福祉協議会の協力を得て、大船渡市で炊き出しを行いました。初めは源右衛門鍋を持参して、被災した人たちを心身ともに温めようという計画でしたが、先方の希望でメニューはカレーとコロッケに変更。避難所2か所で昼食と夕食の2回、各1,000食を提供しました。この活動は、これからも引き続き行われる予定です。

▲市内で竹筒募金を行っています。資金が集まれば第2弾を実施する予定

盲導犬とふれあうことで理解を深めよう
日本盲導犬協会のふれあいキャンペーン

4月23日に日本盲導犬協会のふれあいキャンペーンが、イオン八千代緑が丘ショッピングセンターで開催されました。盲導犬への理解を深め、入店拒否や乗車拒否を減らすことを目的にしています。会場では、東日本大震災で被災した盲導犬やユーザー、目の不自由な人たちへの支援を目的に「盲導犬ハート募金」も行われ、5万4,990円が集まりました。

◀子どもたちに人気だったPR犬との歩行体験

▶ガイドヘルパーと実際に歩いてみました

目の不自由な人たちがガイドヘルプを体験
初めての視覚障害者ガイドヘルプ体験講座

ガイドヘルプは、視覚障害者が余暇活動などで外出するときに援助するガイドヘルパーを依頼できる制度です。4月18日福祉センターで、目の不自由な人10人と家族を対象にガイドヘルプ体験講座が行われました。もっとたくさんの人に利用してもらおうと、身体障害者福祉会とアイサポートクラブが企画。「家族の負担は減るし、行動範囲が広がりますよ」と、アイサポートクラブ代表の三橋さん。専門的な知識を持つガイドヘルパーは、安心できる強い味方です。この講座はこれからも必要に応じて開催され、利用できる制度やサークル活動などの情報提供を行っていきます。

この欄については、消費生活センターへ。土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時まで。交渉は当事者同士で行い、結果を同センターに必ず報告してください。

【あげます】　▶五月人形兜(かぶと)飾り（ケース入り）　▶コンビ製ベビーカー（AB兼用型）　▶男子用自転車14インチ　**【ゆずります・有料】**　▶女性用ゴルフクラブ一式（マルマン製）　▶ヘルストロン（健康器具）　▶八千代中学校女子夏服サイズ165cm　**【ゆずって・有料】**　▶ビデオカメラ　▶大人用自転車20インチ　▶新木戸小体操服一式（女児用140cm以上）

広報雑記帳から

3月30日彫刻家の佐藤忠良さんが亡くなりました。98歳でした。村上橋のブロンズ像「太陽」と「緑」は佐藤先生の作品です。昭和54年、村上橋架け替えのときに、市民のイメージを生かし個性ある橋にしようと、広報やちよでデザインを公募。橋にシンボルになるようなブロンズ像を立てようという、市民運動へと発展しました。「八千代にシンボルをつくる市民の会」が、市内で大規模な募金活動を展開。あちこちに「村上橋にブロンズを」のステッカーを貼った募金びんが置かれ、約5000万円の浄財が集まりました。活気に満ちていたあの頃のように、今度は被災地のために頑張ろうと思いました。

八千代歌壇
八千代市短歌会選

紅の砂落ちつづく砂時計孫のくれたるやさしき三分
（大和田新田）藤井　純子

声あらげ角ある貌に対く夫の哀しき目に詫ぶ幾夜ありたる
（高津団地）石井　孝子

歌会の互評のさ中を疾風ふき桜吹雪が窓に流れる
（大和田新田）児玉　將孝

雨雫芽ぶきの枝に連なりてガラス玉のような雨上がりの朝
（上高野）上岡あや子

聖堂の若者ひとり祈る背をステンドグラスのマリアは抱く
（大和田）有里　侑起

スペアリブの骨捨てながら亡き犬のバキバキと食む音をききたり
（八千代台西）吉田　早苗

まったりと舌に残れる練切のうす紅色は花びらの色
（八千代台西）井沢　志麻

戦争の哀しみも遠き語り草政権遊び荒野のはたて
（ゆりのき台）尾浜　久夫

選評

一首目、砂時計はなにがなし懐かしい。紅い砂は自分から孫へとつなぐ命の色かも知れないと思う作者が居て三分の優しさを穏やかな気持ちで受けとめている。二首目、人は生きなければならず、介護も生きて出会わなければならない試練であろうか。その日常の心のかなしみがうたわれている。三首目、桜のうたは多くのバリエーションを作りながら、昔から春を彩り続けてきた。農事の吉凶を占う花として豊穣への期待をこめて眺められた予告の花であった。

やちよ川柳
八千代川柳連盟選

生と死も自己責任を問う社会　勝田台　吉永　早苗

コトコトと豆煮る冬の小さい幸　大和田　阿部けいこ

アーケード商店街は夢のあと　村上団地　成瀬　謙三

原子炉に不安の煙立ち上る　勝田台　伊藤　良江

対向車遠慮会釈もないライト　勝田台　笹野　三郎

アルバムをめくれば時は逆もどり　勝田台　三宅　洋子

ブリっ子を少しやめると楽になる　村上　藤原　敏弘

着飾って誘い待つのに壁の花　村上　佐藤　昌平